

ゴミ屋敷、ひきこもり、ホームレス、そして孤独死…。  
 社会の中の“声なき声”を「地域の課題」として捉え、住民とともに解決に取り組むのが、  
 コミュニティ・ソーシャルワーカー（CSW）。その道のプロフェッショナル！勝部麗子さんが有田川町にやってきます！

《講演会》

# 誰もが住みやすい 地域づくりとは

豊中市社会福祉協議会 CSW  
 講師：勝部 麗子 氏

阪神・淡路大震災で豊中市が大阪最大の被災地となって以降、豊中市社協は住民の力を生かした先駆的な取り組みを次々と推進し、全国から今、視察が絶えない状況となっています。

その第一人者が、勝部麗子さん。その仕事は、介護保険や生活保護など既存の制度では救いきれない「制度の狭間」に陥った、自らはSOSを出せない人々を救うこと。

例えば、「ゴミ屋敷」の住民。勝部氏は、訪問を避ける住民のドアに、まずメッセージを書いた名刺を残していきます。相手に対して常に気にかけているサインを発信します。そして、なんとか会話にこぎ着けると、次は近所の住民の協力を得てゴミを片づけ、孤独から救い出していきます。「主人公は地域住民」。支えあう関係を広げ、行政の協力も得て地域の課題を地域で解決する仕組みを作り上げていく姿が印象的な方です。



NHK 総合ドラマ10「サイレントプア」（2014年放送）で深田恭子さんが演じた“里見涼”のモデルになった方です！

平成 30 年

2/10 (土)  
 入場無料

開演 13:30 (受付 13:00~)  
 きびドーム 文化ホール

1部 13:30~14:30

特別講演 「住民とともに歩む ~ひとりぽっちをつくらない~」

2部 14:40~16:10

シンポジウム「地域における丸ごとの相談と支援  
 ~住民とともに歩むソーシャルワーカー?!~」

コメンテーター：勝部 麗子 コーディネーター：岩上 太郎（有田川町社協）  
 シンポジスト：辻合 竜也（有田川町地域包括支援センター） 川口 妙子（有田川町教育委員会）  
 村木 健（有田市立病院） 吉岡 範通（和歌山県立こころの医療センター）  
 玉置 久義（有田川町社協）

定員：300名 ●関心のある方は、どなたでもご参加いただけます ●駐車スペースが限られておりますので、乗り合わせてご来場下さい

主催：社会福祉法人 有田川町社会福祉協議会  
 共催：有田地方介護連携の会/有田市医師会在宅医療サポートセンター/有田医師会在宅医療サポートセンター  
有田市医師会 有田医師会 有田歯科医師会 有田薬剤師会 有田市・有田医師会在宅医療サポートセンター 和歌山県介護支援専門員協会 有田支部 有田都市地域包括支援センター 和歌山県理学療法士協会 有田支部 施設相談員部会 訪問看護事業所 有田川町社会福祉協議会 湯浅保健所 和歌山県社会医療事業協会 WebLeaf  
 後援：社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会/和歌山県中小企業家同友会/全国重症心身障害児を守る会 和歌山県支部  
 有田川町/有田川町商工会/有田圏域自立支援協議会/有田地方社協連絡協議会/有田中央高校（順不同、敬称略）

【お問合せ先】  
 有田川町社会福祉協議会  
 TEL 0737-32-5755